

		[6]						[5]					[4]					[3]				[2]			[1]				大問	解	答	配点	備考																			
		(省略)						(6) 4	(5) A B	(4) 時代	(3) 作る模様	(2) 3	(1) 2	(5) 例	(4) 3	(3) 例	(2) 例	(1) 例	(2) イ ア	(1) ア	(2) 4	(1) ア	(4) 例	(3) 3	(2) 2	(1) 1	大問																									
100	10							4	4	2	4	4	4	6	4	4	4	4	4	2	2	4	4	2	2	5	5	4	4	4	4																					
								26						22					14				12			16																										
								<p>・表現に関する誤り(文法、文体、語句の意味、用法、主述の照応等)があるものは1点、四か所以上あるものは2点を減ずる。</p> <p>・表記に関する誤り(文字、かなづかい、句読点、符号の使い方)についても、右の基準を適用する。</p>						<p>※ 次の点にあてはまる場合は点数を減ずる。</p> <p>① 第一段落に、やりとりをもとに、日本語の会話について気づいたことを書いている。</p> <p>② 第二段落に、①をふまえて自分の意見を書いている。</p>						<p>※ 次の二つの条件を満たしているものを正答とする。</p> <p>・字数が百五十文字未満、または二百字を超えた場合は1点を減ずる。</p> <p>・二段落構成でない場合は1点を減ずる。</p>					<p>※ 上記の例外でも、条件を満たし、同じ内容であればよい。</p>				<p>※ 上記の例外でも、条件を満たし、同じ内容であればよい。</p>			<p>※ 上記の例外でも、条件を満たし、適切な内容であればよい。</p>																				

(省略)の言葉(わかさ)理解でき(二)字(二)字

(例)正反対の気持ちでも裏と表でつながっているからどっちも持つていい (三十二字)

(例)次に何を言えたいのかわからないの(二)七(字)

(例)常に行動し、常に進む (十字)

(各)5

(各)5